

日 時 平成28年10月1日（土）19:00～20:55

場 所 志津南市民センター多目的室

出席者（会長）中原 （副会長）大上、高岡、舟木

（町内会長）今井、金馬、小川、秋本、黒田、山中、横山、川瀬

白石、小林、桑原

（グループ代表）鈴木、斎藤、中西 （事務局）妹尾、長谷川、淵側

（市民センター）一浦

<敬称略>

1. 各種団体のヒアリング

環境美化委員会、老人クラブ連合会、地域協働合校推進委員会、ふれあい推進委員会の4団体について実施。内容については「第1回ヒアリング実施記録」を参照のこと。

第2回（11月5日）は交通防犯委員会、民生委員児童委員協議会、青少年育成委員会、人権教育推進委員会の予定。

第3回（12月3日）は社会福祉協議会、健康推進員連絡協議会、体育振興委員会の予定。

2. 報告・連絡事項

(1) 会長から

①健幸都市くさつキックオフシンポジウムについて

8/28(日)13時半から草津アマカホールで、シンポジウムが開催された。北京オリンピック陸上競技銅メダリストの朝原宣治氏を招き、市長との対談や、「健康都市実現に向けた健康づくりの取組」というテーマでのパネルディスカッション等が行われた。その後、草津市が健幸都市宣言を行い、それを受けて各まちづくり協議会や企業から健幸宣言が出された。詳細については、「広報くさつ」や「志津南ニュース」を見ていただきたい。

②地域公共交通に関するワークショップへの参加について

10/30(日)10時～12時、志津南市民センターで、大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会（事務局：滋賀県交通戦略課）の主催で、地域公共交通に関するワークショップが開催される。理事会のメンバーと交通防犯委員には参加していただき、また、関心のある住民の方にも参加していただくよう、町内会で回覧して欲しい。

③敬老会の報告について

9/19実施の敬老会は、対象者約670名に対し、参加者200名ということで、参加率約30%であった。参加した人からは良かったという声があった。今後のやり方については、参加出来なかった人も含めて対象者全員に対してアンケート調査をし、結果の分析を踏まえて検討されることになっている。

(2) 各町内会・各グループ・事務局から

①暮らし安心G（環境美化委員会）

町内会で「緑化ボランティアへのお誘い」の回覧をお願いしたい。今年新たに3名加入いただき、約50名の会員である。年々高齢化が進み、作業が大変なので1人でも多くの人に入っていただきたい。毎月第1火曜日の8時半から活動をしているので、一度体験してみませんかというお誘いである。

以上

日 時 平成28年10月1日（土）19:00～20:40

場 所 志津南市民センター多目的室

出席者（会長）中原 （副会長）大上、高岡、舟木

（町内会長）今井、金馬、小川、秋本、黒田、山中、横山、川瀬

白石、小林、桑原

（グループ代表）鈴木、斎藤、中西 （事務局）妹尾、長谷川、淵側

（市民センター）一浦

<敬称略>

1. 環境美化委員会（舟木委員長）

若草・岡本西地区と追分南地区と共同での清掃活動は各町内会の事情が異なるので、非常に難しく、昨年度から何も出来ていないのが現状である。かがやき通りの清掃については、若草地区では年4回の住民による一斉清掃とボランティア活動を実施しているが、今年度はかがやき通りのスターからフレンドマート辺りまでの通学路もきれいにしたい。特にスター側は野ばらが生えており、通学時に危険である。この辺りの除草については、昨年度からボランティアで1、2学期が始まる前と秋の年3回実施しているが、何とか学区として協力して出来ないものかと考えているが、今年度も今のところ実現していない。今年度の予算は、通学路整備費、看板の補修材料費、不法投棄監視パトロールとして昨年度からサポーターとして入っていただいた方のベストと帽子代として6万円としている。

【斎藤】追分南地区のかがやき通り沿いの美化はボランティアに頼っているということなのか。

【舟木】ボランティア活動だけだが、ボランティアだけで剪定と草刈りを行うのは、半日でキリン堂の辺りまでが限度である。キリン堂から先、新幹線の下辺りは常に草がボーボーの状態である。通学路としてたくさんの児童、生徒が通り、また、志津南学区のメイン道路でもあるので、もう少しきれいにしたいと思う。エリアとしては追分南になるが、他の町内も協力していただければ新幹線の下辺りまでの実施は可能だと思う。

【斎藤】若草では一斉清掃日を決めているが、追分南地区の町内会はないのか。

【高岡】自分たちのエリアだけで、残ったところは全部追分南町内会になっており、道路のところほとんどできていない。例えば新幹線より琵琶湖側はコーギーガーデン、追分鴨田にさせていただくとか、割り振りをしていただけると助かるのだが。

【中原】それだけの延長を整備するのに追分南町内会の中だからと言って全部お願いするというのは無理な話だ。だからこそ学区全体としてやるべきだが、役員が出てきてやるのも大変である。

【斎藤】町内だけをやるのではなくて、道路の担当をつくってやれないのか。

【舟木】若草と岡本西が一緒になった時、岡本西にはボランティアがいなかった。岡本西の人がおられないのに、若草から伯母川の清掃になかなか入っていけないということがあった。今では5～6人の方が加入していただき、伯母川の浚渫や堤防の草刈りを行えるようになった。追分南地区からも何人かボランティアに入っていただければ一緒に活動できるので、ボランティアの募集のチラシを後でお配りするので、活用していただきたい。

【中西】本来道路なので、何処が管理して清掃するのか、また、管理者が十分な管理ができないとして、地域が管理を担うとして、優先順位があると思う。伯母川よりもかがやき通りの清掃が大事であるなら、そちらに回る等、考えていく必要があるのでは。

【中原】かがやき通りは市道であるので、管轄は草津市道路課である。道路課が道路管理者として管理すべきであるが、予算上、住民で出来ない高木の剪定は管理者で行ってもらい、低木の剪定や草刈りについては地域が協力していくのが必要ではないか。

【舟木】調整池と伯母川は県の南部土木事務所、公園については市の公園緑地課、かがやき通りについては市の道路課と管轄が違う。調整池と伯母川、かがやき通りについては行政では年1回しかできないと言われている。それ以上は住民でやるか、出来なければ業者に発注することになる。3、4丁目の崖の所の清掃は特に困難で、ボランティアも高齢化していて作業が大変である。行政の担当者に聞いたが、業者に発注すると70～80万円は必要とのことであった。こんな額を住民が負担するのは難しいのでは。

【斎藤】住民の力でやるのか、お金をかけて業者に頼むのか。年間70万ずつかかるのは大きい。

- 【中原】いずれ高齢化してボランティアで作業ができなくなっていけば必要になるかもしれない。
- 【中西】小中学校の通学路ということであれば、まずは志津南小学校PTA、高穂中学校PTAに協力を願ひ、学区の環境美化委員会とボランティアと三位一体となって実施されるのはどうか。
- 【舟木】PTAも夏に1回学校の草刈りをされたが十分できていなかったの、小学校の周囲・グラウンドをボランティアが行った。若い方ばかりなので、PTAを動かすのは非常に難しいのでは。
- 【中原】共働き世帯も多く、若い世代の人が平日に草刈り機を使って作業するのは難しい。
- 【斎藤】するのであれば休日になる。地域協働校の事業にはPTAからボランティアを5~6人派遣してもらっている。年の初めに毎年これだけのことを協力してほしいと言っておけば、何とかなるのではないか。
- 【中原】PTAの協力は難しいかもしれないが、今後の協議が必要である。

2. 老人クラブ連合会（鈴木会長）

- 昨年までは老人クラブ連合会の傘下に若寿会と一味クラブとなごみ会があったが、今年是一味クラブが外れている。活動としては春と秋の年2回バス旅行を行っている。昨年は4/30と12/3に実施し、それぞれ30名、28名の参加があった。昨年はいずれかの老人会に入っている方を対象としていたが、今年は一老人クラブ加入の条件を外し、65歳以上の人を対象とした。活動費は66,000円で、飲食代については活動費の充当は好ましくないということで、一部充当はしたもの、基本的には参加者負担とし、入場料や通行料等に支出した。合計支出額が62,600円となり、3,400円を返金した。
- 【中原】老人クラブ連合会は単位老人クラブの連合組織であり、活動趣旨は、家に閉じこもりがちな人を外に出てもらおうよう誘って親睦を深めようとするものである。
- 【中西】社会福祉協議会が社会福祉活動として敬老会等を実施されているが、老人クラブ連合会と似通った事業であるのに分ける必要があるのかと感じる。
- 【中原】それは明確に分ける必要がある。敬老会は敬老の日を祝う会として全国的に実施され、市も推進しているという位置づけがあり、式典を伴って地域みんなで祝うという趣旨がある。
- 【鈴木】学区社会福祉協議会は草津市社会福祉協議会の下部組織だが、若寿会もなごみ会も草津市老人クラブには加入しておらず、地元の老人クラブである。
- 【中原】単位老人クラブとして追分南町内会の老人クラブを立ち上げ、連合会に加入してもらい、一緒に活動してほしいという話はあるが、まだ組織化はされていない。
- 【高岡】毎週の体操、月1回のサロン等が実施されており、町内会としても補助をしているが、世話役をする人がいないので、町役員が何とか動かしてくれているのが実態である。
- 【中原】コーギーガーデンと追分鴨田については高齢者が少ないということで、老人クラブは組織されていないが、何名おられるのか。
- 【桑原】追分鴨田は4名です。
- 【小川】福祉バス使用料は4,500円となっているが、なぜこんなに安いのか。
- 【鈴木】市が補助をしているので。25km以内は4,500円、25kmを超える県内は9,000円、片道125km往復250kmまでが13,500円と金額が決まっている。年に4回まで使用可能である。
- 【小川】今後どのようにしたらよいと思われているのか。
- 【鈴木】今年度から老人クラブの加入に関わらず、65歳以上の人を対象としたが、なるべく多くの人に参加してもらいたい。
- 【舟木】参加したいがどうしたらいいかと問い合わせがあった。PRができていないのでは。回覧をしているのか。
- 【鈴木】人数オーバーすると困るので、回覧はしていない。
- 【舟木】連合会ということになると、みんなに呼びかけないといけない。
- 【小川】志津南ニュースで募集してはどうか。口コミだけでは偏ってしまう。新しい人も参加してもらい活性化していく企画、アイデアを出していくのがよいのでは。
- 【舟木】参加者が固定されているので、飛び込みで参加しても仲間に入れてもらえなかったの、もう参加しないという声もある。
- 【大上】もともと母体が若寿会やなごみ会であり、会員制の事業なので仕方がないところもある。
- 【鈴木】一般の人は会員より少し高い参加費をいただいている。
- 【大上】年2回の旅行を来年から年1回とし、バスを2台借りるとすることも考えてはどうか。例えば先着80名とする等、門戸を広げ、学区の高齢者を対象として募集してはどうか。まち協のお金を使

っている事業で、会員の中で定員に満たない場合は知り合いに声をかけるとい募集の仕方は他の人から見れば、平等性に欠け、批判が出てもおかしくないと思う。

- 【鈴木】福祉バスは1台(上限45名)しか借りられないので、民間のバスを借り上げなければならず、難しい。
- 【小川】日程を変えてはどうか。同日に福祉バスを借りるのが無理なら、月末と月初に同じ内容で2回に分けて実施するのはどうか。
- 【中原】今出てきた意見を参考に来年度の活動計画と予算に生かしていただきたい。
- 【小川】昨年度の実績を資料として挙げてもらっているが、見込みでもいいので今年の内容を話してもらおう方が良い。
- 【金馬】既に総会で承認されており、昨年度の内容を言われてもピンとこない。
- 【中原】今年度はまだ報告が挙がっていないので、昨年度の内容を資料としている。この場では活動内容を理解いただきたい。今後ヒアリングの団体については、今年度の報告書が提出されていれば資料として出せる。
- 【高岡】今年度の実績を踏まえ、こういう方向にしたいと会長自らが言ってもらうことで、来年度の事業に生かしてもらえないのか。
- 【黒田】まち協の活動費を使うことに対して、コンセンサスを得ているのか。
- 【斎藤】総会でこの予算が認められたということは、了承されたということで、今後は予算化される時に我々が議論すればいいことである。
- 【中西】総会資料としては、ふれあいバスツアーとして挙がっている。補助をするという意味合いで事業計画がされていると思うが、そういう書き方をした方が分かりやすい。事業計画の書き方自体も考えていくべきでは。

3. 地域協働合校推進委員会（斎藤委員長）

地域で子どもを育て、また関わる大人も成長していこうという理念の基に小学生を対象として活動をしている。春の館外研修、ホテルの観察会、宿泊体験、秋の館外研修、もちつき大会の年間5回事業を行っている。参加者が多い事業はもちつき大会で、子どもで約100名の参加があり、その他の事業の参加は30名程度である。昨年度の決算は314,949円で、まち協の活動費278,500円と参加者負担金を合わせた額で事業を行っている。今年度の予算は、子どもの人数増と事業の見直しで35万円である。

- 【中原】元々は市から公民館に補助金があり、公民館が主体でやっていた事業であるが、地域団体で実施するよう、まちづくり協議会の一括交付金に含まれることとなった経緯がある。単に一緒に遊ぶだけでなく、学びの要素が入った活動が行われている。
- 【小川】委員は何名か。
- 【斎藤】約20名のうち、多数がボランティアで、若草・岡本西地区子ども会とかがやきの丘子ども会のそれぞれの代表、追分南とコーギーガーデン、追分鴨田からは町内会から選出されたメンバーで構成されている。
- 【高岡】私もボランティアの一人で、7~8名は町内会から頼まれた訳でなく、自ら志願しており、そこに今年から子ども会連合会が解散されたので、個々の子ども会にお願いして一緒にやっている。
- 【小川】ボランティアの人は毎年継続してされているのか。
- 【斎藤】新しい方も少しずつ加入していただき、高齢等の理由でやめられている方もいる。実は人の面では困っている。この2年間、公民館から完全に切り離された状況で運営しており、事務局担当者の負担が大きく、ボランティアでやってもらうには申し訳なく思っている。
- 【舟木】対象となる子どもは何名か。
- 【高岡】志津南小学校の児童が約640名。
- 【舟木】参加者が少ないのでは。
- 【高岡】バスの定員や料理をするにしても人数制限がある。
- 【斎藤】定員がある事業は別として、特に昨年度はホテルの事業の参加が少なく残念だった。今年は夜の観察会を行い、参加者も約80名に増えた。
- 【高岡】事務局の人に資料作りや問い合わせ等全部やってもらっている状況である。
- 【大上】何年かお手伝いしていたが、みんなボランティアで、飲食も全て持ち出しでされている。せめてお弁当代くらいは出してはどうかという感覚をずっと持っていた。特に外に出かける行事は

危険の無いよう、注意して子どもを見るというのは大変なことであり、献身的に活動されていることをみんなが理解して、良い方法を見つけていければと思う。

【鈴木】1回の行事毎に損害保険を掛けられているが、事業全体で加入する方が簡単で、金額も安くなるのでは。

【斎藤】事業の参加人数に差があり、一番多い人数で保険を掛けると割高になる。

4. ふれあい推進委員会（中西委員長）

- ・志津南ふれあい夏まつり、みなくさままつり、左義長の大きく3つの事業を行っている。
- ・ふれあい夏まつりは既に実施済みにつき、今年度の資料を添付している。ふれあい推進委員会の中に夏まつり実行委員会があり、夏まつり実行委員会委員長が陣頭指揮を執り実施した。
- ・みなくさままつりは今年第6回で、12/4に南草津駅西口において実施予定であり、資料は昨年度の内容である。開催時間は10時から16時までだが、昨年出店のたこ焼きは13時頃には完売し、撤収してしまったので、みなくさままつり実行委員会から「そんなに早く閉めるな」とクレームがあった。完売しても定時までテントで何らかの催しをして欲しいということであった。たこ焼き販売は当日の天候によって売上げが変わり、前日に仕入れの量を調整することは難しいので、飲食ではなく別のものに変えた方が良くということになった。今年は『草津咲く迷路inみなみ』と題して出店テントの中に段ボールで迷路をつくり、小さい子ども達が中を歩いたり、親御さんが写真を撮られたりして、思い出づくりをしてもらおうと考えている。たこ焼きの販売をするということで前年度並みの予算15,000円を計上していたが、段ボール迷路をするには最低でも3万円～5万円の予算が必要となる。この事業では予算がオーバーしてしまうので、申し訳ないが、ふれあい夏まつりの剰余金383,956円の中から一部を充当することを了承いただきたい。
- ・毎年1月に実施の左義長については、次回のふれあい推進委員会の事務局会議で決定する。左義長は旧正月の1/15にずっと開催されてきたが、成人の日が第2月曜となったことから、今年度は1月7～9日に実施予定である。事業内容は例年どおりで、各町内会長には前日準備をお願いしたい。

【小川】夏まつりの剰余金が38万円というのは、予算額を高めにしていただけか。

【中西】過去の実績を見ると毎年この程度の剰余金が発生している。余分に予算を見積もっているのとまつりの規模が毎年大きくなっているのが重なったものと思われる。今年の夏まつりは出だしが早く、挨拶に来られた橋川市長も多くの人の参加に驚かされていた。

【中原】送迎バスを手配したことの効果なのか。

【中西】そのとおりで、去年は帰りだけだったのが、今年は往復のバスを用意した。子ども達も利用し、まつりの後に残って騒がれるということがなかった。早く来て早く帰られたのではないかと思う。

【高岡】バスの利用は何人くらいだったか。

【中西】行きが267人、帰りが138人で計405人の利用があった。行きのバスの方が利用が多く、帰りは行きの約半数の利用であった。

【舟木】何年か左義長の薪をボランティアで集めてきたが、今年はどうか。

【中西】こちらでパレットを用意するので、前日に解体作業をお手伝いいただきたい。

【秋本】この夏、中央公園に炊き出しベンチを設置した。役立つのであれば利用してもらいたいの、みなさんにお知らせいただきたい。

【中原】左義長でパレットを燃やすということだか、有毒ガス等の問題はないのか。

【中西】木製のものを使用する。海外輸出用のものは薬剤処理をしているが、国内流通のものは、そのような処理は一切されていないので有毒ガスの心配はない。

【高岡】追分南町内会は追分町内会と一緒に神社の総代を主体に左義長を行っており、かがやきの丘、コーギーガーデン、追分鴨田の町内会には通知が行っているのではないかと思う。まち協から活動費が出ているが、若草中央公園の左義長に追分南地区の人は参加しているのか。

【中西】参加者の情報は入っていない。将来的に事業を分散して開催することも検討が必要である。

【中原】左義長という行事は神社に関連したものであるが、志津南地区のときは新興住宅地で地域に神社がなく、しめ縄等を燃やす機会もないということで、この行事が始まった。かがやきの丘、コーギーガーデン、追分鴨田の町内会も新興住宅地であるのでお越しいただいたらと思う。

以上